



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 21
2025.10.3 文責：校長 松田

総合訪問を終えて

10月2日(木)、一関市教育委員会の先生方による総合訪問が行われました。当日は授業やことばの学習、帰りのスマイル学習を参観いただいたり学校経営や業務の状況について説明したりする等、学校の様子を丁寧に見ていただきました。嬉しいことに、「児童と先生との関係がとても良いですね」「落ち着いた雰囲気です授業が進められています」「先生方がよりよい教育環境づくりに熱心に取り組まれていますね」など、たくさんの温かい感想をいただきました。

また、子供たちについては、「明るく素直で一生懸命取り組んでいる」と評価をいただくとともに、保護者や地域の皆様が学校に大きな力を与えていると感じていただきました。このように、教職員だけでなく子供たちや保護者・地域の皆様がともに力を合わせている姿を見ていただけたことは、大変ありがたいことでした。

これからも、総合訪問でいただいた励ましの言葉を力にして、さらに充実した教育活動を展開し、子供たちの成長を支えるために努力していきます。今後とも、地域や保護者の皆様の温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

※授業の様子から

【1年生 国語】



【2年生 生活】



【3年生 音楽】



【4年生 道徳】



【5年生 外国語】



【6年生 算数】



【やまぶき 生活単元】



【なのはな 自立活動】



【ひまわり 自立活動】



水かけ太鼓 練習スタート(5・6年)

9月29日(月)から5年生・6年生による伝統の水かけ太鼓の練習が始まりました。今年度も保存会の皆様4名に学校にお越しいただき、太鼓の叩き方やリズム、動き方まで丁寧に指導いただいています。

6年生はこれまでの経験を活かして、自信を持って迫力のある太鼓の音を響かせています。その様子を間近で見ている5年生も、「しっかり叩けるようになりたい」という意識を持ちながら、6年生をお手本にして練習に励んでいます。

子供たちは保存会の方々の話に耳を傾け、伝統の重みを感じながら、着々と練習を進めています。本番で、水かけ太鼓の力強い演奏を皆さんにお見せできるよう、頑張っていきますので、どうぞご期待ください!



目を大切にしよう

10月の保健目標は「目を大切にしよう」です。養護の先生が保健室前で、『目のつく慣用句』や『目を守る10ヶ条(参照:日本眼科医会ホームページ)』に関する掲示を行っています。子供たちが目の健康への関心を持つきっかけになるようにしています。

現代の子供たちは、テレビ、ゲーム、そしてタブレットなどを使う時間が増えており、視力が低下する傾向にあるとも言われています。だからこそ、メディアの使い方を考えるだけでなく、日常の食事や運動を見直して、自分の目を大切にする生活を送ってほしいと願っています。



なかよし班遊び(10月)

10月1日(水)、なかよし班遊びを行いました。今回は雨天だったため、どの班も室内遊びでした。



【1・5班 マジカルバナナ】



【2・6班 大原かるた】



【3・10班 ウノ】



【4・9班 フルーツバスケット】

【8・12班 伝言ゲーム】



【7・11班 フルーツバスケット】